

株式のご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
受領株主確定日
中間配当金 毎年9月30日
受領株主確定日
定時株主総会 毎年6月
公告方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL (https://www.presskogyo.co.jp)
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)

上場取引所 東京証券取引所第一部
証券コード 7246
単元株式数 100株

【株式に関するお手続きについて】

● 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取（買増）請求 ・住所・氏名等のご変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定※	特別口座の 口座管理 機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) 【手続書類のご請求方法】 ・インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式をお選びいただけます。

● 証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL: 0120-232-711 (通話料無料)
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等	にお問合せください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

■ 株式関連業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署に提出いたします。

■ マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
➔ お取引の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主様
➔ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)

株主の皆様の声をお聞かせください


当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 7246

いいかぶ


検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

 ※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media) に関する詳細 <https://www.a2media.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

● アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

株主通信

第119期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

 プレス工業株式会社

〒210-8512 川崎市川崎区塩浜一丁目1番1号
TEL: 044-266-2581 (代表) FAX: 044-276-3935
<https://www.presskogyo.co.jp>

 プレス工業株式会社 証券コード: 7246



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第119期第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の業績につきまして、ご報告させていただきます。

代表取締役社長 美野 哲司



1 | 当第2四半期決算に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内及び海外経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きな打撃を受け、当社グループ全拠点における生産活動に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動に柔軟に対応できる体制整備及びコスト削減・合理化活動等に取り組んでまいりましたが、国内外におけるトラック・建設機械需要減少の影響等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は671億94百万円(前年同期比36.1%減)となり、営業損失は12億81百万円(前年同期

は営業利益30億19百万円)、経常損失は12億20百万円(前年同期は経常利益29億69百万円)となりました。また、特別損失として新型コロナウイルス感染症に関する損失16億73百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は25億85百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益14億77百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、自動車関連事業・建設機械関連事業ともに、国内及び海外拠点において、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けております。

●自動車関連事業

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

国内:普通トラックの国内需要は前年同期比7.1千台減の41.3千台、小型トラックの国内需要は前年同期比18.6千台減の39.7千台となり、輸出は普通トラック・小型トラック合わせて前年同期に比べ減少したこと等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。また、当社尾道工場での商用車組立につきましては、2020年8月末で生産終了となりました。

タイ:1トンピックアップトラックの国内需要・輸出の減少等により、TSPKグループの売上高は前年同期に比べ減少しました。

米国:ピックアップトラック・SUVの国内需要の減少等により、PK U.S.A.,INC.の売上高は前年同期に比べ減少しました。

インドネシア:新規立ち上げ・受注範囲の拡大等はありませんでしたが、PK Manufacturing Indonesiaの売上高は商用車需要の減少等により、前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン:欧州自動車需要の減少等によりPRESS KOGYO SWEDEN ABの売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は553億35百万円

(前年同期比37.9%減)となり、セグメント利益は94百万円(前年同期比97.8%減)となりました。

●建設機械関連事業

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

国内:油圧ショベル需要・輸出の減少等により、国内の売上高は前年同期に比べ減少しました。

中国:蘇州普美駕駛室有限公司(PM CABIN MANUFACTURING CO.,LTD.)及び普萊斯工業小型駕駛室(蘇州)有限公司(PRESS KOGYO MINI CABIN (SUZHOU)CO.,LTD.)の売上高は、国内の建設機械全体の需要拡大等があったものの、地場メーカーのシェア拡大により、前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は117億78百万円(前年同期比29.8%減)となり、セグメント利益は1億31百万円(前年同期比80.8%減)となりました。

2 | 剰余金の配当(中間配当)について

当期の中間配当金につきましては、株主の皆様には大変申し訳ございませんが、無配とさせていただきます。

なお、期末配当予想につきましては、①下半期における業績回復見通し、②第2四半期末の財政状態、③持続的・安定的な利益還元等を考慮のうえ、1株当たり6円といたします。



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 第119期 (第2四半期) 2020年 9月30日現在	期別 第118期 (第2四半期) 2020年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	55,815	70,597
固定資産	83,498	83,573
有形固定資産	73,533	74,452
無形固定資産	617	532
投資その他の資産	9,347	8,588
資産合計	139,313	154,170
負債の部		
流動負債	35,117	45,050
固定負債	14,754	14,496
負債合計	49,871	59,546
純資産の部		
株主資本	64,392	67,682
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	55,866	59,156
自己株式	△1,619	△1,619
その他の包括利益累計額	19,069	19,153
その他有価証券評価差額金	618	161
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	644	1,239
退職給付に係る調整累計額	550	496
非支配株主持分	5,980	7,788
純資産合計	89,442	94,624
負債純資産合計	139,313	154,170

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 第119期 (第2四半期) 自2020年4月1日 至2020年9月30日	期別 第118期 (第2四半期) 自2019年4月1日 至2019年9月30日
売上高	67,194	105,200
売上原価	62,112	94,732
売上総利益	5,081	10,467
販売費及び一般管理費	6,363	7,448
営業利益又は営業損失(△)	△1,281	3,019
営業外収益	252	187
営業外費用	190	237
経常利益又は経常損失(△)	△1,220	2,969
特別利益	3	8
特別損失	1,964	16
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△3,180	2,961
法人税等	△162	728
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,018	2,232
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△432	755
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,585	1,477

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別 第119期 (第2四半期) 自2020年4月1日 至2020年9月30日	期別 第118期 (第2四半期) 自2019年4月1日 至2019年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,451	7,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,569	△4,534
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,246	△3,107
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△357	△2
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,228	△209
現金及び現金同等物の 期首残高	22,273	18,539
現金及び現金同等物の 四半期末残高	20,045	18,330

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

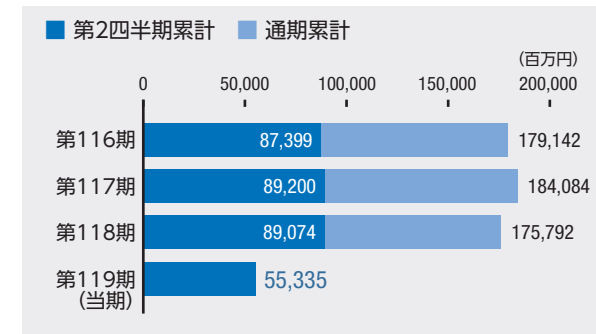
連結業績



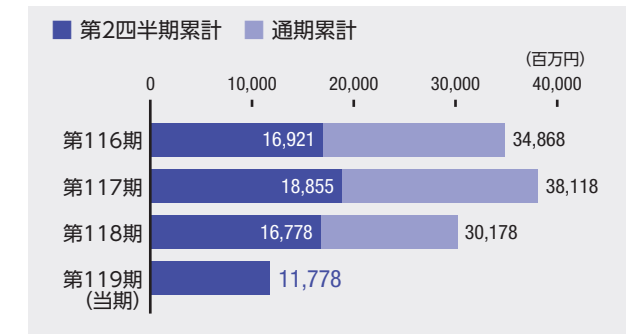
※当社は2020年11月6日に業績予想数値の修正を実施しております。
※業績予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますのでご承知おきください。

セグメント業績

自動車関連事業



建設機械関連事業





藤沢工場

大中アックスル機械加工機更新



藤沢工場では、2020年3月から中型トラック用アックスルケースの機械加工の更新設備が稼働を開始しました。当該設備は、加工工程ならびに工程間搬送を全自動化した、大型中型アックスル汎用加工設備の2号機となります。1号機に対して設備仕様を改善し、品質の安定化と生産性向上を実現しました。また、汎用ライン拡充により既存ラインと併せて機械故障や生産変動等への体制強化を図りました。

藤沢工場

プレス機工程間搬送装置更新



藤沢工場では、2020年8月に設備の老朽更新を目的にプレス機工程間搬送装置を更新しました。ロボットを使用した搬送装置に更新したことで、搬送途中の仮置きを廃止し、プレス機間を直接搬送可能としました。また、搬送装置を共用化することで、準備時間を短縮でき、生産性向上に繋がりました。

藤沢工場

中型アックスル溶接組立ライン移管



藤沢工場では、2020年9月から中型トラック用アックスルケース溶接組立ラインの稼働を開始しました。大幅な生産性向上と設備の老朽更新を目的に、これまで埼玉工場で行われていた溶接組立を藤沢工場に移管し、後工程である機械加工との一貫生産を可能としました。また、移管に際し、溶接組立ラインを全面新設し、新技術を採用することで、溶接品質向上、検査の自動化等により、省人化や仕掛かり在庫削減等を図りました。

宇都宮工場

平板NCピアス機更新

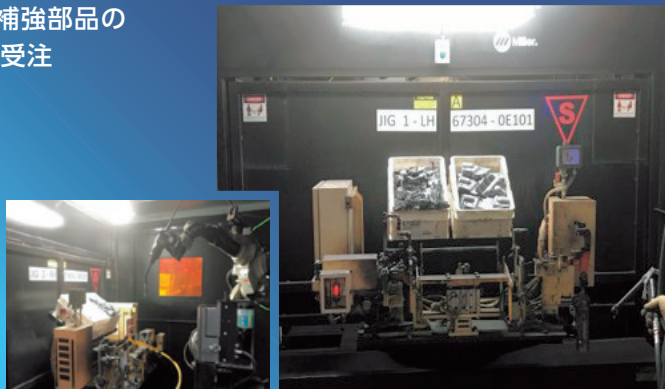


宇都宮工場では、生産性向上を目的とし、2020年2月に平板NCピアス機を更新しました。加工速度向上に加え、IoTによる設備監視、金型交換時のセットミス防止機能を追加し、更なる品質と生産性向上に取り組んでおります。



米国子会社

ドア補強部品の 新規受注



米国における子会社PK U.S.A., INC. (以下、PK USA)では、新規受注した日系メーカーの主力車種向けドア補強部品の生産を2019年12月から開始しました。新たにターンテーブル方式を採用したことにより、生産性が向上し、ハイボリュームでの高品質かつ安定供給が可能となりました。ドア補強部品はPK USAの主力製品であり、日系メーカーの多数のモデルに採用いただいております。引き続き、更なる拡販活動を推進してまいります。

インドネシア子会社

フレーム組立設備



インドネシアにおける子会社PT. PK Manufacturing Indonesiaでは、新規受注した輸出用車型のフレーム組立を2019年11月から開始しました。既存の治具にスライド機構を追加することでホイールベース違いに対応し、最小限の投資で左ハンドル車型への生産対応を可能としました。

当社陸上部の活動

第62回大和市駅伝 トップチームの伴走

日 時：2020年1月12日(日)
場 所：大和なでしこスタジアム(大和スポーツセンター競技場)を発着点とする周回コース
対 象：応募制(約700名)
対 応：陸上部有志

市政61年・大会62回目と歴史ある大会で、マラソンブームとなっている近年、市民ランナーのレベルも上がり、大会をより一層盛り上げようとトップチームのペースメイクをしました。



分散登校期間中 藤沢市石川小で見守り役

期 間：2020年6月1日(月)～12日(金)の平日
役 割：(学校再開後の分散登校に伴う藤沢市の事業)
家庭事情から自宅で過ごすことが難しい小学4年生以下の児童が過ごす特別教室で、生徒と一緒に遊んだり、自習の手助けをしました。
担い手：通常は地域の青少年指導員ですが、担い手が不足していたため、当社陸上部に打診があり、対応させていただきました。
対 応：佐々木・滋野選手(両選手は教員免許取得者)





PK U.S.A., INC.
(Indiana Plant)



PK U.S.A., INC.
(Tennessee Plant)



PK U.S.A., INC.
(Mississippi Plant)



PRESS KOGYO
SWEDEN AB



THAI SUMMIT PKK
CO., LTD.



THAI SUMMIT PKK
ENGINEERING CO., LTD.



THAI SUMMIT PKK
BANGPAKONG CO., LTD.



THAI SUMMIT PK
CORPORATION LTD.



PT. PK Manufacturing
Indonesia



蘇州普美駕駛室
有限公司



普萊斯沖壓部件(蘇州)
有限公司



普萊斯工業小型駕駛室
(蘇州)有限公司



本社・川崎工場



横浜事務所



宇都宮工場



埼玉工場



藤沢工場



尾道工場



株式会社協和製作所



会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	プレス工業株式会社 PRESS KOGYO CO.,LTD.
本店所在地	〒210-8512 神奈川県川崎市川崎区塩浜1丁目1番1号 TEL 044-266-2581 (代表)
事業所所在地	川崎工場 (神奈川県川崎市) 横浜事務所 (神奈川県横浜市) 宇都宮工場 (栃木県宇都宮市) 埼玉工場 (埼玉県川越市) 藤沢工場 (神奈川県藤沢市) 尾道工場 (広島県尾道市)
創立	1925年2月16日
資本金	8,070,221,336円
従業員数	1,852名 (連結従業員数6,080名)

主要な子会社 (2020年9月30日現在)

株式会社協和製作所
尾道プレス工業株式会社
鉾金工業株式会社
PK U.S.A., INC.
PRESS KOGYO SWEDEN AB
THAI SUMMIT PKK CO.,LTD.
THAI SUMMIT PKK BANGPAKONG CO.,LTD.
THAI SUMMIT PK CORPORATION LTD.
蘇州普美駕駛室有限公司
普萊斯沖壓部件(蘇州)有限公司
普萊斯工業小型駕駛室(蘇州)有限公司
PT. PK Manufacturing Indonesia
(他14社)

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長兼社長執行役員(CEO)	美野 哲司	社外取締役(監査等委員)	中川 治	上席執行役員	大竹 正美
代表取締役副社長兼副社長執行役員(CTO)	村山 哲	社外取締役(監査等委員)	古里 健治	執行役員	岡田 京子
取締役専務執行役員(CFO)	尾浪 和彦	社外取締役(監査等委員)	安藤 知子	執行役員	奥垣内 完
取締役専務執行役員	中山 隆史	常務執行役員	唐木 剛一	執行役員	小川 敏宏
取締役専務執行役員	遠藤 徳明	常務執行役員	清水 勇生	執行役員	伊東 正和
取締役常務執行役員	矢原 洋	常務執行役員	佐藤 昌彦	執行役員	高木 俊介
取締役(常勤監査等委員)	増田 昇	常務執行役員	新川 春正	執行役員	山川 剛
取締役(監査等委員)	坂野 正典	上席執行役員	立入 浩道	フェロー・アドバイザー	
社外取締役(監査等委員)	山根八洲男	上席執行役員	加賀爪 哲		

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	114,009,770 株
株主数	7,643 名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
いすゞ自動車株式会社	10,151	9.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,743	6.22
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM	5,151	4.75
日鉄物産株式会社	5,020	4.63
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,122	3.80
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	3,538	3.26
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	3,300	3.04
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	3,058	2.82
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NV I01	2,511	2.32
	2,488	2.30

※1. 上記のほか、当社が保有している自己株式が、5,608,898株あります。
※2. 持株比率は自己株式保有総数を控除して計算しております。

コーポレートガバナンスに関する情報



当社ホームページにて、コーポレートガバナンスに関する資料(コーポレートガバナンス報告書、コーポレートガバナンスガイドライン)を掲載しております。是非ご覧ください。

<https://www.presskogyo.co.jp>

所有者別分布状況

